令和7年5月20日
十和田市高齢介護課

指定更新時に指定有効期限を合わせる場合の取扱いについて

一部の「居宅サービス」、「地域密着型サービス」及び「介護予防・日常生活支援総合事業（以下「総合事業」という。）」の更新対象事業所のサービスと、同一事業所内（同一建物内）で一体的に行うサービス事業所の指定有効期限が異なる場合、同時に指定更新申請を行い、更新後の指定有効期間を合わせることができることとします。

1. 指定有効期間を合わせることが可能な対象サービス

同一事業所で複数のサービスの指定を受けている事業所が対象となります。

【具体例】

- ①同一種別の「居宅サービス」にあわせて「地域密着型（介護予防）サービス」、「総合事業（訪問・通所）」を指定更新
- ②同一種別の「地域密着型（介護予防）サービス」にあわせて、「総合事業（訪問・通所）」を指定更新（※逆も可）
- ③「（介護予防）認知症対応型共同生活介護」「地域密着型特定施設」「地域密着型介護老人福祉施設」にあわせて「共用型（介護予防）認知症対応型通所介護」を指定更新（※逆も可）

2. 手続き方法

それぞれの指定更新申請に必要な書類とともに、「有効期限を合わせて更新する旨の申出書」を提出してください。

3. 留意事項

この取り扱いは、手続きに要する事務負担の軽減を目的として、指定有効期限を合わせて更新することを可能とする手続きとなります。

指定有効期限を合わせない場合は、これまでどおりサービスごとに指定更新申請の手続きを行ってください。